

阪急阪神エクス、インドネシア物流拠点に第二倉庫

Edited By LogisticsToday On 2018/11/05



国内シェア
NO.1

日本と同じ在庫管理クオリティを実現！
クラウド

東南アジアでも使えるWMS

現地の言語・日本語・英語でサポート対応可能

ロジガードZERO [詳しくはこちら >](#)

阪急阪神エクスプレスは5日、インドネシア現地法人の阪急阪神ロジスティクスインドネシアが「MM2100倉庫」に第二倉庫を開設したと発表した。

MM2100倉庫は保税物流センター（PLB）構築を進めているが、今回、一般倉庫のスペースを拡張するため第二倉庫を10月1日付で開設した。第二倉庫の倉庫面積は5056平方メートル。

■第二倉庫概要

住所：MM2100 Industrial Town, Jl. Kalimantan Blok G-2, Unit B2, Desa Gandamekar, Cikarang Barat, Bekasi 17845, Indonesia

面積：5312平方メートル（総面積）、5056平方メートル（倉庫面積）

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト： <http://www.logi-today.com>

URL to article： <http://www.logi-today.com/329470>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.